



## 日産合成工業株式会社 メールマガジン

2017・7 第126号



九州北部豪雨で被害にあわれました皆様方の、一刻も早い復旧を祈願しております。また、夏本番を迎え、厳しい暑さが続きますので、体調管理には気をつけたいものです。

土浦駅から下り電車で 2~3 分過ぎ、電車留置場の右手に見えるのが、広大なハス畑です。道路も家もハスの中に埋もれたかのような錯覚さえ感じます。初夏の早朝、ハスの花がポンと音を立てて開くというのでやってきましたが、なかなかチャンスに恵まれませんでした。その昔、霞ヶ浦一帯は海であったそうで、土浦市の西側に位置する上高津地区には、縄文時代の遺跡である貝塚遺跡があります。発掘した地層断面を見ますと、食べた貝殻が 7~8m 近くもあってびっくりしました。霞ヶ浦周辺を取り囲む湿地帯の作物として定着したのが、レンコンです。茨城県のレンコン畑は 1600ha、生産量は 2.5 万トンで国内の半分を生産しているとかです。

ハスの実は、実に長命で、千葉市で発掘された大賀ハスは 2000 年前のもので、3 粒中 1 粒が発芽して開花したとかです。今では由緒ある各地に分譲され、その昔、島根県大田市の市立図書館の池で咲いていた記憶があります。大賀ハスと並び埼玉県行田市で発見された古代ハスも 1400~3000 年前の種子だそうです。

万葉集に「久方の雨も降らぬか  
蓮葉（はちすば）に たまれる水  
の 玉に似たるを見む」と詠われて  
います。ハスの葉に乗る水玉、  
これにヒントを得たのが、4 連ヨー  
グルトのパッケージの裏蓋です。  
ヨーグルトの裏蓋には、もったい  
ないほどのヨーグルトがついてい



て、思わず裏蓋をなめてしまった経験はどなたにもあろうかと思えます。これを解決したのが、ハスの葉です。コロコロと水玉になって、葉を滑り落ちる。これは葉の微小な突起が水の親和性を低減させる効果を持つからだそうです。日本人が作り上げたこのパッケージは、由緒あるパッケージング賞を受賞されたとかです。このように機能的な生物機能を取り入れたものがバイオミメティクス（生物模倣）と言われる分野で、人工衛星の太陽電池パネルの折りたたみ方、マジックテープとか多くの物に応用されています。しかし、見る目がないと凡人には気付かないのが、たまに傷でしょうか。

レンコンには穴が開いていますが、将来をまっすぐに見通せるとかの意味を有しており、おせち料理に欠かせないものです。レンコンの穴のようにありたいと願いつつも、なかなか難しいご時勢なのかもしれません。

さて、ニッサンメールマガジン第126号をお届けします。

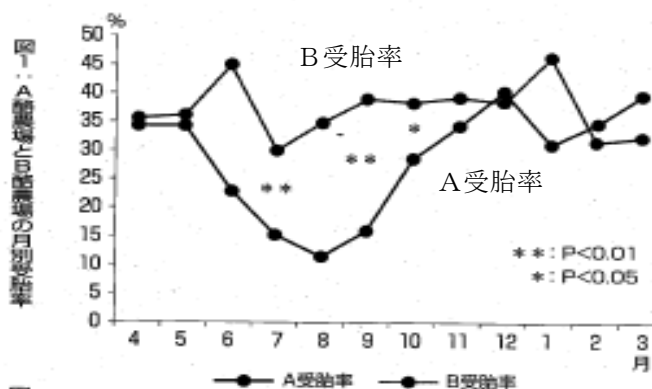
## 農研機構が開発した品種の利用

農研機構では、主要作物や果樹、飼料作物など60種以上の作物について品種改良を行ってきました。地域の環境に適応した生産性が高く、また機能性などの品質特性優れた新品種は、農業の低コスト化や収益性向上などに寄与できます。そのため、食育ビジネス推進センターでは2017年版のご利用案内をホームページに掲載しましたので、ご利用ください。アドレスは下記に示しました。

[http://www.naro.affrc.go.jp/publicity\\_report/pub2016\\_or\\_later/files/abic-howtovarieties2017.pdf](http://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/pub2016_or_later/files/abic-howtovarieties2017.pdf)

## 牛舎の暑熱対策と繁殖 —ポイント— 水・風・日蔭

6月末の農業共済新聞に掲載された記事ですが、宮崎県における暑熱と繁殖について述べています。図1は飼養規模がほぼ同じであるA B 2戸の農家の繁殖成績を比較しています。図からもわかるようにA農家では6月から10月までの繁殖成績が悪く、その原因として、A農家は山地にあるB農家に比べて平均気温が4℃高いそうです。最近の暑さではA農家はお手上げだそうです。



牛はすべての牛が日射病的にはならないそうで、注目ポイントとしては水と風と日蔭で、慢性病の対策が求められるとのこと。牛舎内の環境を整備して、少しでも快適な室温、湿度にする必要があると述べています。

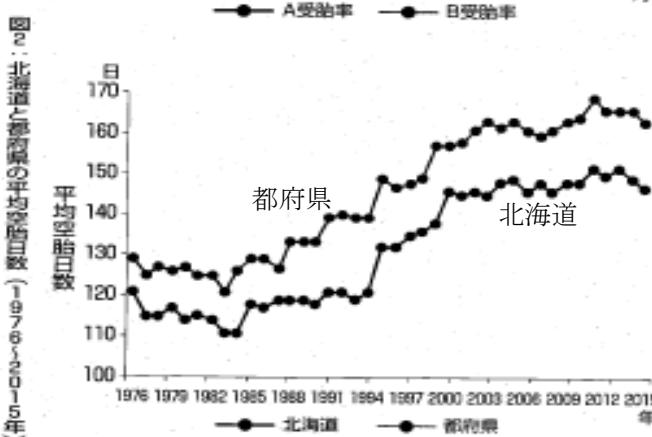


図2では北海道と都府県の平均空胎日数の40年間の比較をしています。平均空胎日数は漸増傾向にありますが、北海道に比べて都府県では10日遅い傾向に変化がありません。やはり、暑熱の影響は避けがたい不利益を導いていることが明らかです。空胎日数の1日は約1000円の損失と計算されていますので、しっかりと夏季の対策をとって、夏季といえども良好な繁殖成績を残したいものです。

## 農業力強化支援法について

農水省では農業力強化支援法の成立を受けて、資材調達などのマッチングを行う、まるみえアグリのアプリを公表しました

[http://www.maff.go.jp/j/kanbo/nougyo\\_kyousou\\_ryoku/marumie/index.html](http://www.maff.go.jp/j/kanbo/nougyo_kyousou_ryoku/marumie/index.html)

農業力強化法のねらいとして、農業が将来にわたって持続的に発展していくためには、農業の構造改革を推進することと併せて、「良質で低廉な農業資材の供給」や「農産物流通等の合理化」といった、農業者の努力では解決できない構造的な問題を解決していくことが重要です。

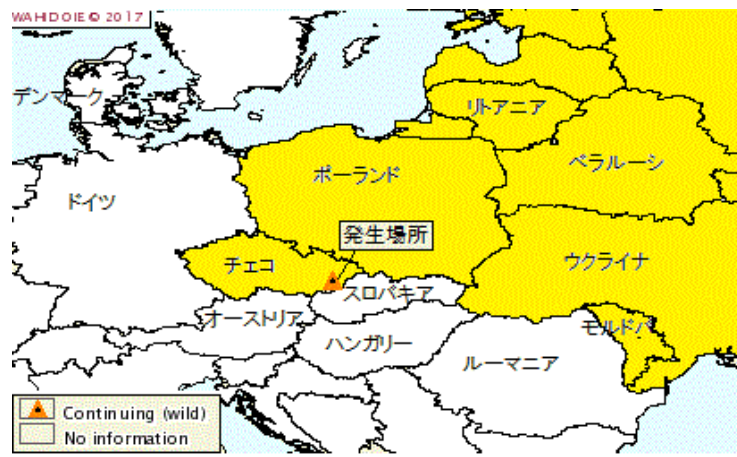
このため、本法律では、国の責務や国の講ずべき施策等を定めるとともに、農業資材事業や農産物流通・加工事業（以下「農業生産関連事業」という。）の事業再編等を促進するための措置を講ずること等により、農業者による農業の競争力の強化の取組を支援し、農業や農業生産関連事業の健全な発展に寄与することを目的とされています。

### チェコで初、野生いのししにアフリカ豚コレラが発生

チェコ政府は6月27日、国内で初めてアフリカ豚コレラ（ASF）が確認されたことを国際獣疫事務局（OIE）に届け出ました。

ASFは、昨年9月にもウクライナに隣接するモルドバの豚で新たに発生しており、近隣諸国はさらなる拡大に対して警戒を強めています。

チェコ国家獣医局によりますと、6月21日に同国東部のズリーン州の野生イノシシでASFウイルスの検出が確認されました。現地報道などによると感染源は分かっていないそう



です。ASFは、豚やいのししに感染し、発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病です。

ズリーン州は、チェコと隣接する国で唯一のASF発生国であったポーランドとの国境から約100キロメートル離れていますが、ASFが一度も発生していないスロバキアからはその半分以下の距離にあります。このことから感染ルートも特定しにくく、隣国ドイツは特に大きな危機感を抱いています。ドイツの豚肉生産量は、EU全体の約4分の1を占め、日本への輸出も多くあります。

### 酪農・豆知識第111号の概要およびURL

牛の初回授精受胎率は漸減傾向にあり、この20年間で約20%低下しています。その原因

は多岐にわたりますが、主な原因の一つとして、発情兆候が弱くなり、かつ短くなったことにより、適期授精が難しくなったためと思われます。多くの繁殖管理技術者や研究者は、この傾向を打破すべく、乳牛においても1年1産が達成すべき目標であると考えています。しかし統計情報からは異なる側面も見えてきます。牛の持つコストパフォーマンスを最大限に引き出すために、乳牛の1年1産は金科玉条か？を考えてみたいと思います。

「酪農・豆知識」は、[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「技術情報」をクリックし、「酪農・豆知識」のページに入るとご覧になれます。ぜひご利用ください。

## お知らせ

### 印刷用の PDF ファイル

印刷用にPDFファイルを添付しました。PDFファイルをご利用いただくためには、Adobe Readerが必要です。お持ちでない場合、[こちらからダウンロードし、インストールしてご利用ください](#)。

### メールマガジンへの登録・質問等

メールマガジンの配信の停止、登録内容の変更等は[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

このメールマガジンへのお問い合わせ、ご意見・ご要望等、並びに技術的な問題等がございましたら、[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

### アドレス変更をお忘れなく

人事異動、転退職等でメールアドレスが変更になった場合で、引き続き日産合成工業株式会社のメールマガジンの配信を希望される方は、旧アドレスと新アドレス及び新所属等を[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。配信できなくなったアドレスは、メーリングリストから自動的に削除しておりますので、よろしく願いします。

また、今後の配信が不要な場合にも[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。

### QR コード

このメールマガジンを紙媒体でお読みの方が、容易に[当社のウェブサイト](#)のトップページにアクセスできるように QR コードを添付しました。

